

H28 年度 第 2 回 北海道・東北ブロック研修会

医療保育学会の皆様こんにちは！

北海道・東北ブロックはブロックの範囲が広く、ブロック研修会に参加できないことが一つの課題となっていました。そこで今回、初めて宮城県仙台市で研修会を開催する運びとなりました。東北の保育士が集う機会は余りありませんので情報交換などもしていければと考えています。

皆様の参加を心よりお待ちしております！！

記

1. 開催日時：平成 29 年 2 月 4 日（土曜日）

13 時 30 分～16 時 30 分

2. 開催場所：東北大学百周年記念会館 川内萩ホール 会議室 1・2

〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内 40

※駐車場は利用できません。公共交通機関の利用をお願いいたします。また、当日は同会場内のホールにおいてコンサートが予定されており、混雑が予想されます。研修会場には 13：10 以降しか入れません。ご了承ください。

3. プログラム

13：10～ 受付

13：30～14：30 講義「人的環境としての保育者の影響力について」

講師：佐々木孝子氏

宮城教育大学 幼児教育講座 特任教授

医療行為の必要なこどもが経口摂食体験を進める中で、感情、意欲、体の成長など様々な発達を見せてくれた事例や、重度の障害をもつこどもが、ゆっくり丁寧に関わることで、保育者と心の交流が生まれた事例などを発表したい。子どもの成長は家族を支え、保育士との連携がお互いを育て、子どもの可能性を引き出していく事にもつながっていったと思われます。子どもに寄り添う中で、保育者は子どもの心の発露に気付く目を養っていくと思われます。どう寄り添っていったらよいのか考えたいと思います。

14：40～15：40 講義「冬に知っておきたい感染症とアレルギーのはなし」

講師：北沢博

宮城県立こども病院 総合診療科 アレルギー科部長

冬に多く見られるこどもの病気ですぐに思いつくのは感染症だと思います。冬にはせきかぜ、お腹のかぜ、インフルエンザなどが流行し、多くのこどもがかかります。今回は代表的な冬の感染症に関して簡単にお話をしたいと思います。一方では冬にアレルギー？と思うかもしれません。アレルギーはあまり冬と結びつかないかもしれませんが、冬生まれの赤ちゃんはアレルギーになりやすいという研究結果があります。スキンケアの重要性を交えて冬とアレルギーの話題に関してもご紹介したいと思います。

15：50～16：30 情報交換会

4. 参加費：会員 300 円

非会員 500 円 ※参加費は当日のお支払いとなります。つり銭のないようご準備ください。

5. 申込方法：下記 E-mail のみでの受付となります。

・メールの本文に必要事項（①氏名・ふりがな②会員番号）を記載し、

平成29年1月13日までにお申し込みください。

※先着順で受付し、定員になり次第締め切ります。受付確認メール等は、一律水曜日に返信いたします。

2週間経っても返信がない場合は、再度メールをしてください。

申込・問い合わせ先：北海道・東北ブロック 研修会開催事務局

E-mail iryohoiku_tohoku_20170204@yahoo.co.jp

7. その他

- ・医療保育専門士資格をお持ちの方は、資格更新単位10単位が取得できます。
- ・受講証は再発行できません。大切に保管して下さい。
- ・個人情報を受付時に使用し、研修会終了後破棄いたします。

6. 仙台駅方面からのアクセス



○徒歩：仙台駅から約40分

○タクシー：仙台駅から約10分



○地下鉄（東西線）

<ルート1>

- ・仙台駅から川内駅まで6分。
- ・川内駅下車、南2出口から徒歩約7分
(川内北キャンパス内経由)

<ルート2>

- ・仙台駅から国際センター駅まで5分。
- ・国際センター駅下車、西1出口から徒歩約5分
(扇坂階段経由)